

スローガン

『自分を、ひらけ。』

学校教育目標

- 1 自己を開く
- 2 知を啓く^{ひら}
- 3 未来を拓く^{ひら}

めざす姿

- 1 他者の考えにふれ、自己を成長させようとする姿勢
- 2 先人の知に学び、視野をひろげようとする姿勢
- 3 新時代の担い手としての使命を探り、社会に貢献しようとする姿勢

趣旨説明

●スローガン

『自分を、ひらけ。』

スローガンは学校教育目標を簡潔に言い表す合言葉として検討した。学校教育目標には「自己の課題を見つけ改善すること」「進路目標を見据え、地道に学習に取り組み実現を図ること」「創造性を働かせて物事に取り組む姿勢」「屯田の地のゆかり」などから、本校の高校生活において何事も【ひらいていく】ことに尽きると考えた。

【自分を、】と区切ることによって自分への覚悟を強調し、【ひらけ。】と最後に句点を記し、断定的な強い意志を宣言する感を表現した。

● 学校教育目標・めざす姿

1 自己を開く

他者の考えにふれ、自己を成長させようとする姿勢

変化の激しく予測のつかない社会を生きていく上で、個人の力は限界があり、他者との協力は不可避である。一度作り上げた自己の信念や価値観であっても、勇気を持ってその殻を打ち破る必要に迫られる時がある。高校時代にそうした自己改革の土台を築くため、他者の考えを基に自己を客観視し、仲間や先生から得られる多様な価値観を、自己を成長させる糧として受容していこうとする姿勢を追求することである。

2 知を啓く

先人の知に学び、視野をひろげようとする姿勢

与えられる学習や効率的に点数が取れる学習で終始することなく、疑問があれば納得しきるまで自ら調べるような主体的で粘り強い学習を行う。「先人の知」は教科書であり、先生、先輩、北陵高校の伝統等、多様な知のことであり、『自己を開く』で得た資質能力を活用して、揺るぎない知識や技能を身につけようとする姿勢を追求することである。

3 未来を拓く

新時代の担い手としての使命を探り、社会に貢献しようとする姿勢

授業はもとより、学校行事、部活動、ボランティア活動など、様々な学びを通じて得た興味関心や課題意識を基に、社会的意義や貢献、やりがい等を意識して自ら積極的に情報を収集、主体的に進路を切り開いていこうとする姿勢を追求することである。